



### 平成十八年度 同窓会総会の報告



創立記念日に近い十月の第一土曜日の10月7日に総会が開かれた。昨年度までは、岐阜グランドホテルで開催されていたが、今回からグランベヴェール岐阜山へ場所を移しての開催となった。

まずは、物故者黙祷にはじまり、同窓会長挨拶、校長挨拶と続き、平成十七年事業報告、会計決算報告、監査報告、平成十八年会計予算案について報告と審議が行われた。



手として活躍し、大手保険会社で働いた後、モデルの世界に進出。一九九七年の秋冬ミラノコレクションでモデルとして抜擢され、以降世界のトップモデルとして活躍し続けている。雑誌、テレビコマーシャル、舞台にも活躍している。

この日の講演は、現役のバスケット部員も合わせ、本校のバスケット部での思い出話や、それ以降のサクセスストーリーに耳を傾け聞き入っていた。



### 創立記念講演

#### 岐農生に期待する

東海女子短期大学

学長 杉山 道雄 先生  
(昭29農卒)



10月2日岐阜農林高校創立記念講演に本校卒業の東海女子短期大学学長の杉山道雄先生をお

迎え、「岐農生に期待する」と言う演題で講演頂きました。

杉山先生は昭和29年農学科卒業、岐阜大学農学部に進学、同大名誉教授となり、岐阜市立女子短期大学長を経て、現在東海女子短期大学長に勤めてみえます。

杉山先生は、岐阜農林高校で学んだ事を語られ、今私達に求められているのは、食料自給率の向上、石油の代用品バイオエネルギーを作り出すなど農業の大切さや、実習を通して自活する力を身につけることの出来るこの学校の環境を生かして、「オンリーワン」誰にもない自分だけのもの、個性あるものを身につけよう。

そしてじっくり目標を定めて不撓不屈の精神で、スローライフ・ゆっくりいこうと呼び掛けられました。

### 昭和三十六年 農業科B組同窓会

地域の人々から大変親しまれている「岐農祭」を満喫する予定で、集合場所として母校の好意により「百年記念館」のロビーとしました。中には集合時間より随分早く母校を訪れ「岐農祭」の会場を一巡し、出席者が揃い気配の散策中には事細かに会場案内をする友も現れた。農作物・農産加工品の販売や各科の研究テーマの発表などどこも人の山々、特にクリームの販売は長い行列となり、時間の都合が途中で諦める者もいた程。

会場に訪れた人々と在校生や卒業直後の若い人達が一体となって、岐農祭を楽しむ姿が随所で見られ、農業高校の良さを改めて肌で感じ、母校の素晴らしい一面を見て嬉しく感じたものです。

私共在学中の岐農祭では、クラ



スの製作品として当時、国際問題となった米国の偵察機U2の模型を展示したことが思い出された。在学時に比べて、今は女子生徒が多くなり一層の華やかさを感じながら、母校の更なる活躍を祈りつつ会場へ。会場では加齢とともに健康をいかに維持するかが大きな話題となった。

岐農祭で多忙の中、お世話を頂いた瀬尾先生ありがとうございました。(幹事 堀部高弘記)

さようなら、  
モーガンさん

平成18年4月8日から約1年間に渡って本校に留学をしていた「モーガン・カルドさん」が留学期間を終えて、フランスのモンペリエへ帰国するにあたり、2月2日にお別れ会が開かれた。

生徒会が主催し、「好きな食べ物は何？」など、終始和やかに進められ、最後のお別れの言葉はフランス語と日本語でお別れをした。



### 祝ご当選

池田町町長選

岡崎 和夫 氏

(昭和41年農業土木科卒)



# 太平洋戦争の 真ただ中の 二十年卒

シリーズ①

## 岐阜農林 大戦中の 学生生活(軍事教育)

昭和二〇年(一九四五)卒業と言えば七〇才以上の者ならあの悲惨な原爆の年、日本国敗戦の年である。充分な勉強が出来なかつた時代の卒業生であることを知っている。

昭和一七年四月に入学、二〇年三月卒業、我々の岐阜農林は太平洋戦争と共にあつた。

「一億玉碎」最後の一兵まで、のスローガンに踊らされ、陸海軍の志願兵として幾人もの友を戦場に送り出した。この惨めな戦中の学生生活を振り返ってみよう。

服装は当時として一般的な国防色(カーキ色)の制服制帽に膝下はゲートル(幅一〇センチメートル長さ一〇〇センチメートル程度の厚地を巻く)と言うスタイルである。

まず印象に残るのは入学早々からの応援歌の練習である。うるさ型の上級生が新入生を昼食時に校庭に集めて応援歌を教えた。校庭の整列は先着順、着順が遅いと厳しい罰が科せられる。声を張り上げて一年生一五〇名が一生懸命練習する光景は熱気にあふれ短期間しつかりと覚え込まされた。また

この機会に上級生がひどいじめを繰り返して辛い思いをさせられた級友も沢山いた。

軍事教育は週二時間程度あり配属将校(尉官クラスの軍人)が軍事教練を受け持った。歩兵銃の操作は勿論、軍人の規律、精神を叩き込む。総仕上げは歩兵銃や短剣を身につけた三年生全員が校庭で軍隊さながらの訓練をする。年一回各中学校が参加する野外での盛大な軍事演習もあつたよつだ。指揮を執る先輩の軍刀姿は、あこがれの的であつたが私達が進級した時には戦況悪化で軍事演習をする時間もなくなつていった。

このほか今の部活動に相当するものに剣道部、柔道部、銃剣道部、陸上部には体操や走る、跳ぶ等の競技と同じように戦技班と言つて射撃、匍匐前進、投擲(手榴弾を的に投げる)、城壁越え(体操の跳び箱を高く大きくした様な壁を越える)突撃等の工程を連続して早さを競う戦争ごっこ様な競技があり、行軍競争と言つて歩兵の武



御親閲記念(昭和14年)  
昭和14年5月22日 生徒代表吉田房男ら10名  
二重橋広場で親閲を受ける

装した五人が組になつての二〇キ口程度のマラソンをする競技もあつた。

いずれも学習や勤労奉仕の合間の短時間の部活で先輩にはきびしくしこかれたが愛校精神もこんなシゴキやいじめの中で培われた様で懐かしい。(青木 和芳記)

## 同窓生の職場

(有)岐大花だん

直接販売の展開

取締役社長 所 明

(昭和五九年畜産科卒)



手ホームセ

揖斐郡大野町において、花だんの苗もの生産と販売をおこなう(有)岐大花だんを経営するのは、所 明氏(四十才)で、昭和五十九年の第十四回の畜産科の卒業生です。現在の経営規模は連棟ビニールハウス六百坪、単棟ビニールハウス二百坪、アクリルハウス七百坪、露地四百坪の合計二千坪で花だん苗を生産し、年商一億三千万の売り上げがあります。販売先は大

ンターへの直売が七十パーセントを占め、残りの三十パーセントは三年ほど前から始めた、インターネットによる個人消費者への直売で占めています。ネット通売は楽天への出店で、単品苗と寄せ植えアレンジもののオークションで急速に業績を上げ、今後増加する見通しです。

畜産科の卒業で花だん苗の生産販売というのも意外な気がしますが、卒業後は岐阜県農業大学校で畜産を学び、父親の経営する母豚六十頭規模の養豚場をそのまま継いだのですが、近隣に住宅化が迫るなどの畜産業への逆風や、農産物だけが自分の製品の売価を決められないことに疑問を感じて、二十八歳の時に愛知県で直接取引をする園芸家に弟子入りし二十九歳で起業。その後三十二歳で(有)岐大花だんを設立し、その後はガーデニングブームがあつたことなどで規模拡大し現在に至っています。その成功の要因は氏の本流を通らない経営感覚、それは既成の農産物流通ではなく直接取引の開拓、あるいは農業をしながら農業に固執せず商業としての花だん苗生産であり、大規模な経営でありながら営業成績第一主義ではなく、現在の従業員十七名がやりがい、生き甲斐を感じられる会社にするこ

とを目標としています。具体的にはネット販売などで従業員の作品が

オークションで評価を受けたり、消費者との対話が出来たりするという方法での物作りの達成感を持つてように行なうことだといひます。今後は独自のWEBサイトを立ち上げ、花の情報と交流を中心としたものを計画しているそうです。これからは所氏の岐大花だんの新たな展開に期待するとともに、同窓生として応援したいと思ひます。(文責 福井強志)

## 岐農祭について

平成十八年度

今年度は3年に一度の岐農祭が平成18年11月18日(土)～19日(日)の二日間に渡り開催され、「岐農の伝統」届け地域へそして未来へ」をスローガンに、各科や各部活動展、実習製品の販売など多くのお客様で賑わいをみせた。

この中で、将来の農業を考えるシンポジウム「本校卒業生と語る日本の農業」が学校農業クラブ執行部主催により行われたので、これを紹介する。



開催場所は本校の中庭で、11月18日午後から1時間ほど、真剣に討議がなされた。パネラーは岐阜市にて養鶏業を営む棚橋



司氏(H1畜産科卒)、北方町にてトマトの栽培をする大野裕氏(H9農業科卒)。

コーディネーターは、酒井貞明氏(岐阜地域農業改良普及センター技術主査)

本校の参加した生徒は、佐野健介君(2年動物科学科・両親が伊自良にて養豚を経営)、宮田将成君(2年動物科学科)、大野景子さん(流通科学科・両親がイチゴ農家)、司会者は、豊田真理さん(園芸科学科2年) 市橋あづみさん(生物工科学科2年) 討議内容は、農業のイメージから食料生産まで幅広く取り扱い、自営者だから聞ける生の意見を吸収し、農業について理解が深まった1時間であった。

会員の動向

計報

恩師 富田 豊

平成19年1月22日 ご逝去

伊藤 久二(昭39 農卒)

平成17年11月29日 ご逝去

小川 求(昭46 林卒)

平成18年5月17日 ご逝去

「県高校新人大会バスケット優勝」

2月4日に岐阜メモリアルセンターにて、岐阜県高校新人大会兼東海高校新人大会県予選が行われ決勝リーグ最終戦を岐阜総合学園高校相手に、75対68で勝ち優勝した。この大会で六年ぶりの優勝であり、「堅実な攻め、古豪復活」という見出しで地元新聞にも大きく紹介され、来年度のインターハイ出場に向けて弾みをつけることが出来た。

この優勝で「会場は多くの生徒職員そして保護者の方に応援を頂きました。特に、野球部やバレー部などの運動部員の応援もあり、選手が力をだせられたのも応援のおかげです。」と小野監督、「大勢の歓声があったので、平常心を保てた。優勝は大きな自信になった。」と県大会の最優秀選手に選ばれた小栗寛道主将は語った。



日本学校農業クラブ 全国大会三年連続最優秀賞受賞

日本学校農業クラブ全国大会が愛媛県にて開催され、農業鑑定競技会と家畜審査競技会に参加。結果は以下の通りであった。

農業鑑定競技会

最優秀賞 畜産の部

2年動物科学科 岩佐 肇

優秀賞 園芸の部

3年流通科学科 三浦亜耶乃

2年園芸科学科 林 愛望

優秀賞 林業の部

3年森林科学科 守屋 徹郎

優秀賞 食品科学の部

3年食品科学科 久米 里穂

3年生物工科学科 宇野 雄太

家畜審査競技会

優秀賞

3年動物科学科 杉山紗梨江

この中で、畜産の部で2年動物科学科岩佐肇くんが最優秀賞を受賞。最優秀賞は、農業鑑定競技会としては平成16年度に小栗実君が受賞、意見発表会で平成17年度に吉川真理さんが受賞。全国大会最優秀賞受賞は三年連続となる快挙。次に、受賞後の喜びの声を紹介する。

農ク全国大会

農業鑑定競技の部

「最優秀賞」を受賞して

動物科学科 2年 岩佐 肇

今回の全国大会では目標通り最優秀賞を取ることができ、お世話になった先生方や先輩方には感謝の気持ちでいっぱいです。

今回このような成績を残すことが出来たのは、自分自身が農鑑の学習を楽しむことができたからだと思います。農鑑は教科書を作るのも学習会も、すべて生徒が中心となって行います。そのため、生徒自身のやる気と工夫次第で、自分たちの力をどこまでも伸ばすことができ、また楽しみながら学習できます。

そのために、農鑑の資料、写真、実物などを集めることや実際に農



家に見学に行くことなどは、先生方のご協力なしではできなかったと思います。一年生の時僕に農鑑を教えてくださいました先生方や先輩には、とても感謝しています。

来年からは上級生として、僕たちが一年生・二年生を指導する立場になります。より多くの人たちに農鑑の楽しさを知ってもらい、また自分自身も全国大会2連覇を目指して努力を続けたいと思います。

サラブレッド

「ウィルドリーム」の披露

1月25日に、馬の飼育技術向上と馬術同好会(平成19年度から馬術部)のために、乗馬用のサラブレッドが導入されお披露目されました。馬は岐阜聖徳学園大学馬術部の乗用馬として岐南町のタケナカファームで飼育されていたところ、



本校が購入した。「ウィルドリーム」と名付けられ、しなやかな走り、生徒たちは胸を躍らせていた。

演劇部！文部科学大臣

最優秀賞受賞

平成18年12月24日、28日、瑞穂市総合センターにて開催された第五九回中部日本高等学校演劇大会で、演劇部がなんと最優秀賞である文部科学大臣賞を受賞しました。来年の夏、島根県で開催される全国大会に出場を決めたのです。これは、中部地区六県で三校以上にもぼる加盟校の中、4年連続で今大会に出場し、すべて入賞しているのは、岐阜農林高校のみという、すばらしい快挙となりました。舞台監督を務めた、生物工学科三年西垣裕輝君は、「できることを精一杯頑張ってきたのが報われてうれしい。僕たちは卒業するけど、中部の代表として頑張ってくれほしい」と後輩にエールを送ってくれました。



部活動報告

運動系部活動

陸上部

〔岐阜地区高等学校総合体育大会〕

男子400mH 中島 徳彦3D 3位

男子1500m 吉村 勝3E 4位

男子走り高跳び 杉山 公宏1D 5位

〔岐阜県高等学校駅伝競走大会〕

山田・恩田・森瀬・藤原・飛田・高橋・吉村

記録 2時間29分51秒 第14位

〔瑞穂・本巣・北方駅伝競走大会〕

男子総合優勝

岐阜農林A 藤原・森瀬・吉村・飛田・山田・栗山

記録 1時間21分26秒

一般高校女子優勝

岐阜農林クラブ 千賀・高橋・松井・浅井

記録 53分44秒

〔岐阜地区高等学校総合体育大会駅伝競走大会〕

男子の部 藤原・山田・飛田・和田・森瀬・栗山

記録 1時間15分50秒 第3位

バスケットボール部 男子

〔岐阜地区高等学校総合体育大会〕

決勝

本校 88対97 岐阜総合

準優勝

〔岐阜県バスケットボール選抜大会〕

準決勝

本校 86対97 美濃加茂

第3位

〔岐阜県新人バスケットボール大会〕

決勝リーグ

本校 78対57 斐太

本校 97対67 大垣南

本校 75対68 岐阜総合

優勝(3勝)

〔岐阜県新人バスケットボール大会〕

岐阜地区予選

決勝

本校 70対58 岐阜総合

岐阜地区1位で県大会へ

バスケットボール 女子

〔岐阜地区高等学校総合体育大会〕

1回戦

本校 53対41 済美

2回戦

本校 41対57 加納

2回戦敗退

〔岐阜県バスケットボール選抜大会〕

1回戦

本校 55対74 郡上

1回戦敗退

〔岐阜県新人バスケットボール大会〕

岐阜地区予選

1回戦

本校 42対66 長良

1回戦敗退

バレーボール 男子

〔岐阜県高等学校新人バレーボール大会〕

岐阜地区大会

2回戦

本校 2対1 岐阜北

県大会出場

〔岐阜県高等学校新人バレーボール大会〕

1回戦

本校 0対2 恵那農業

1回戦敗退

バレーボール 女子

2回戦 本校 2対1 市岐阜商 県大会出場 ソフトボール 〔岐阜地区高等学校総合体育大会〕 決勝 本校 0対8 岐阜女子 準優勝 〔岐阜県高等学校新人ソフトボール大会〕 岐阜地区大会 決勝 本校 0対1 岐阜女子 県大会出場 〔岐阜県高等学校新人ソフトボール大会〕 準々決勝 ベスト8 本校 0対4 多治見西 ソフトテニス 男子 〔岐阜県高等学校新人大会〕 団体 3回戦 本校 0対2 美濃加茂 ベスト16 〔岐阜・中濃地区高校室内大会〕 2A井藤・2N三島組 ベスト4 ソフトテニス 女子 〔岐阜県高等学校新人大会〕 団体 準々決勝 本校 1対2 県岐阜商 ベスト8 〔岐阜県高等学校新人大会〕 個人 3回戦 江隈・川瀬 0対4 中津商 ベスト16 〔岐阜県高校選抜室内大会〕 団体 Aリーグ 本校 0対3 鶯谷 本校 1対2 岐阜各務野 本校 2対1 県岐阜商

ベスト6 〔岐阜県高校選抜室内大会〕 個人 1回戦

江隈・川瀬 4対0 高山西

江隈・川瀬 0対4 鶯谷

ベスト16

水球

〔岐阜県高等学校新人大会〕

決勝

本校(大垣工と合同チーム) 1対20 大垣東

柔道

〔岐阜地区高等学校総合体育大会〕

1回戦

本校 1対4 岐阜高専

1回戦敗退

〔岐阜県高等学校新人大会〕 団体

1回戦

本校 1対4 加茂

1回戦敗退

〔岐阜県高校柔道新人大会〕

岐阜地区予選

60kg級 1F植野 大樹

3回戦敗退(ベスト8)

1D林 脩二 1回戦敗退

1D高橋 秀明 2回戦敗退

81kg級

1A白井 竜馬・1A小塩 和也・1D棚瀬 将成 1回戦敗退

剣道

〔岐阜県高等学校新人剣道大会〕

1回戦

本校 1対2 大垣東

1回戦敗退

〔全国高等学校選抜剣道大会〕

岐阜県予選

3回戦

本校 0対5 中京

ベスト16

文化系

書道  
 「全日本高等学校書道公募展」  
 特選 3A岡田恵里加  
 金賞 3D川地 三希  
 2H野田 明里  
 「瑞穂市美術展 書・高校生の部」  
 市展賞 2F関谷 英恵  
 教育長賞 3D川地 三希  
 奨励賞 3A岡田恵里加  
 2A飯田カールラ・2H長屋 有紀  
 1F今瀬 依美  
 「高校総合文化祭 書道展 共同作品部門」  
 「優秀賞 地球そしてCOSMOS」  
 「国際高校生選抜書展」  
 入選 3D川地三希・2H林 愛望  
 「羽島市美術展 青年の部 書部門」  
 優秀賞 3D坪井宏美  
 秀作賞 2N安藤美貴・1A坂田真央  
 放送  
 「岐阜県高校総合文化祭」  
 ヒデオメッセイジ部門 第2位  
 科学  
 「岐阜県児童生徒科学作品展」  
 入選 「生木樹皮上の変形菌の種と生態を探究」  
 「岐阜県高等学校総合文化祭 自然科学系部活動研究発表会・交流会」  
 奨励賞 「金華山の変形菌調査3」  
 林相の違いと倒木に発生する菌の種の関係について」  
 奨励賞 「生木樹皮上の変形菌の種と生態を探究」  
 演劇  
 「岐阜県高等学校総合文化祭 演劇部門」  
 最優秀賞 (教育委員会賞)  
 「中部日本高等学校演劇大会」

最優秀賞 (文部科学大臣賞)  
 全国高等学校演劇大会 (島根県) に出場  
 吹奏楽  
 「岐阜県アンサンブルコンテスト」  
 銀賞 金管 六重奏 (安田・服部・福井・安田・笠井・石田)  
 銀賞 打楽器 六重奏 (岡庭・柳原・河村・北野・辻・中川)  
 銅賞 フルーツ 三重奏 (笠井・吉田・櫻井)  
 銅賞 フルーツ 三重奏 (今瀬・近藤・松波)  
 銅賞 クラリネット 四重奏 (小林・高橋・佐野・福地)  
 銅賞 サクソフォン六重奏 (佐々木・松本・青山・藤吉・松田・中村)  
 銅賞 金管 六重奏 (伊藤・井森・福田・井尾・田村・河島)  
 写真  
 「岐阜県高校写真コンテスト」  
 最優秀賞 1A田中 美帆  
 奨励賞 3H若原 由美  
 3F大原 沙織 2F酒井満理子  
 「第4回瑞穂市美術展」  
 市展賞 2B市橋あづみ  
 入選 2B鎌倉由歩 2B山岸志帆  
 「岐阜県高等学校総合文化祭写真展」  
 最優秀賞 3F大原 沙織  
 奨励賞 3H森崎 翔子  
 2N山下 真平 2F酒井満理子  
 1B堀 高生  
 「第38回羽島市美術展青年の部」  
 市展賞 1A山科 香織  
 優秀賞 1B堀 高生  
 入選 2Bモーガンカールド  
 1D後藤 花野 1A田中 美帆  
 1A山科 香織 1F平岡保那美

編集後記

今年も卒業式を迎えることになりました。現在の若者像は、マスコミなどでもいろいろと言われていますが、元氣よく巣立ってくれると良いと願うばかりです。  
 今回の記事の中で、太平洋戦争まっただ中の二十年卒という記事を3回に渡りシリーズでと提供して頂きました。その最後に、「部活で先輩には厳しくしごかれたが愛校精神もこんなシゴキやいじめの中で培われたようで懐かしい」とあります。社会の情勢を考えると、現代の若者には、この言葉の意味が理解できない者も少なくないとは思いますが、是非、この言葉の意味の理解できる若者を一人でも多く世に送りたいと願うばかりです。けれど、冷静に考えてみれば、私も二児の父親ですが、青木さんしてみれば、「まだまだ分かってないな」と思われるかもしれませぬ。私たち親の世代こそ、深く理解するべき言葉であるかもしれませぬ。愛校精神も、今から思えば、やっと芽生えたばかり、母校のために精一杯努めさせてもらいます。  
 青木さんのシリーズ2弾目の記事もご期待下さい。  
 男子バスケットボール部が新人大会で優勝しました。同窓会の支援もあり韓国遠征の効果があらわれています。今後とも同窓生の皆様の支援をお願いします。

土木舗装一式請負

**郡上**

**郡上舗道株式会社**

代表取締役 高橋 勇 (昭和30年農卒)

本社 岐阜県郡上市大和町剣37の2  
 電話 (057588) 3163 3330  
 郵便番号 501-4612  
 北方営業所 岐阜県本巣市三橋712-1  
 電話 (058) 324-1818 324-7733  
 美濃加茂営業所 岐阜県美濃加茂市太田町字境松  
 電話 (05742) 5-8486

総合建設業

**株式会社 松野組**

代表取締役社長 松野 守男

本社 岐阜県瑞穂市徳橋  
 ☎(058)327-3200(代)  
 岐阜営業所 岐阜市矢野町1丁目42番地  
 ☎(058)206-1386番  
 山県営業所 岐阜県山県市西深瀬  
 ☎(0581)22-2420番  
 東濃営業所 岐阜県可児市広見  
 ☎(05746)2-8811番

東海入り

**東海ポリエテレンライム**

東海ポリエテレン工業所

岐阜県羽島郡岐南町野中  
 ☎(058)246-1313  
 名古屋営業所 名古屋西区前の川町四丁目  
 ☎(052)521-9296

社長 大野 繁俊 (昭和10年農卒)

建築・土木 工事の基礎 バイブル杭打工事責任施工

日本工業規格表示許可

**(株)安藤コンクリート**

代表取締役 安藤 正年 (昭和十八年卒)

本社 岐阜県本巣郡北方町北方2126番地  
 ☎(058)324-2121(代)  
 名古屋営業所 名古屋市中村区名駅四丁目25-17  
 ☎(052)538-1761(代)  
 福井営業所 福井市花堂中1丁目8番26号  
 ☎(0776)36-7523  
 豊橋出張所 豊橋市津島1-32  
 ☎(0532)55-0760  
 小松出張所 石川県小松市小松町西58-1  
 ☎(0761)22-6345  
 大野工場 岐阜県揖斐郡大野町五ノ里437番地  
 ☎(0585)32-3111(代)

建設コンサルタント

**株式会社 エニオン**

代表取締役 村橋 元 (昭和37年土卒)

〒501-0106 岐阜市西河渡2丁目57  
 電話 (058) 253-3111

支店・営業所 名古屋・恵那・高山・郡上・京都

ヒナ・資材・鶏卵加工販売

**株式会社 後藤孵卵場**

岐阜市西野町7丁目北町13  
 TEL 058 251-2231  
 FAX 058 253-0812

**ゴトウグループ**  
 ゴトウテクニカル  
 グローバルチェック  
 岐阜養鶏農協